

令和6年度処遇改善加算に係る情報公開（障害・介護）

障害福祉分野の生活支援員等及び介護分野の介護職員等の処遇改善につきましては、これまでも何度かの取り組みが行われてきました。

当会では、令和5年度まで「処遇改善加算」「特定処遇改善加算」「ベースアップ等支援加算」の算定を行ってまいりました。

令和6年度報酬改定において、これらが一本化され、令和6年6月から「処遇改善加算（新加算）」となり、当会では「新加算Ⅰ」の算定を行っております（4・5月は旧3加算で算定）。

つきましては、新加算算定における職場環境等要件を以下のとおり公表いたします。

	職場環境要件項目	当会の取組
入職促進に向けた取組	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	高校・短大等に出向き、福祉や介護について広く周知するとともに採用活動を実施しています。また、実習生や職場体験希望者を積極的に受け入れています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	上司との定期的な面談やコミュニケーションを通して、働きがいの確認やスキル・キャリアアップを支援しています。
両立支援・多様な働き方の推進	有給休暇が取得しやすい環境の整備	時間単位での年休承認や職場内の協力体制を構築し、誰もが働きやすい職場づくりに努めています。
腰痛を含む心身の健康管理	職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等の導入及び研修等による腰痛対策の実施	特殊浴槽、移乗用リフターなど介護機器を積極的に導入し、職員の腰痛予防に努めています。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	記録ソフト、インカムや見守り機器等の導入を行い、業務の改善や効率化に努めています。
やりがい・働きがいの構成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア・支援内容の改善	打ち合わせや会議等において、支援の質の向上につながったり、職場環境を更によくする案を出し、グループワーク等で深め合っています。
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	社協と協力して小学校の総合的な学習の時間への出前授業を行っています。また、地域のイベント等に出店し、交流を深めています。
	利用者本位のケア・支援方針など介護保険・障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	理事長講話や研修部主催による研修会等において、法人の理念や療育・支援指針などを学ぶ機会を提供しています。